

令和5年度第4回狛江市市民活動支援センター運営委員会 議事録

1 日時 令和6年2月15日(木) 18:30~19:45

2 場所 市民活動支援センターこまえくぼ1234

3 出席者

委員：青木香奈 伊藤聡子 伊東達夫 伊藤輝芳 上田英司 梶川朋 長尾眞木 星恵子  
松村正俊 門脇由美子

事務局：小楠寿和 大山寛人 日比野浩

4 委任状 委員：宍戸裕子 繁平光伯 佐藤新哉 (敬称略)

5 議題

(1) 報告事項

① 市民活動支援センターの今後のあり方に関する提言書について

社会福祉協議会から、提言書を尊重し市民が市民活動支援センターを円滑に利用できるように働きかけを行う旨の回答があったと委員長より報告があった。

② 市民活動支援センター仮移転について

事務局より、以下のとおり報告がされた。

今年度末で社会福祉協議会の指定管理期間が終了する。令和6年度の運営については、狛江市と社会福祉協議会とで協議をしている。

市民センター等改修基本方針に基づく高架下施設改修が行われるため、3月26日~4月3日まで臨時休館とし市役所5階に仮移転、令和7年度中に新市民センターへ本移転となる予定。仮移転期間中は、フリースペースはなく事務所機能と印刷機の設置がメインとなる。庁舎内に入るため開館時間も変更となり、月曜~金曜 9:00~17:00 土、日、祝日は休館となる。

③ 市民活動支援センターからの報告

・指定管理業務報告書(11月~12月)、こまえくぼ管理運営についての評価報告書について事務局より資料に基づき報告がされた。

(委員長)

質問等があれば出してもらいたい。

(委員)

評価報告書の中で、質を高めるとあるが、どのように受け止めているか。

(事務局)

センターの行う事業が、狛江の状況、ニーズに合っているかという側面についてだと捉えている。

・専門部会の報告

事務局より資料に基づき報告を行った。

質問は特になし。

## 協議事項

### ① 次年度事業について

(委員長)

運営委員会として市民活動支援センターが行う事業としてやってほしいことなどについて、議論して意見をいただきたい。

小グループごとに意見交換をし、それぞれ話し合った内容について共有をした。

- ・開館時間が月曜～金曜 9:00～17:00 で土曜、日曜、祝日が休館となると利用に制約が出てくるので、市役所でも夜間相談を設けているので、月に数回でも第○曜日に夜間相談の窓口を開ける、市役所が日曜窓口を行っている日は、こまえくぼも開館するなどの工夫。
- ・市役所5階は行きづらいので地域センターやあいとぴあセンターで出張相談を行う。
- ・オンラインを活用した予約相談体制を整える。
- ・市民として積極的に市役所5階に足を運ぶことも必要になる。
- ・「ボランティアのつどい」がコロナ禍で停滞したままになっているのでボランティア団体の活性化のためにもセンターとしての働きかけていくことが必要ではないか。
- ・団体の後継者の問題への対応として定年後の方に呼び掛ける事業の取組みを検討してみる。
- ・既存の団体に入るのはハードルが高いので新しい団体の立ち上げ支援に力を入れる。
- ・地域の中で顔見知りになるような機会づくりや個人の持っている趣味や特技などの情報を集めてつないでいくことにも力を入れてもよい。
- ・仮移転から次の移転へ向けた協議が重要になってくる。  
本移転の後の市民活動支援センターの利用について具体的な検討や相談の対応方法・相談スキルを上げていく工夫や努力なども仮移転期間中からぜひ取り組んでほしい。

(委員長)

本日委員の皆さんが協議検討した意見を記録し、市民活動支援センターの次年度以降の計画作成の際に参考にしてもらいたい。

### (3) その他

- ・3月9日(土) 第5回こまえくぼ1234 フェスティバルを開催について事務局より報告を行った。

(委員長)

以上で、今年度の運営委員会は終了とする。運営委員の任期はあと1年あるが、指定管理が終了する関係でこの運営委員会も今回が最後となる。